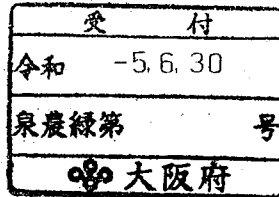


（第1面）

産業廃棄物処理計画書

令和5年 6月 30日

大阪府知事 殿



提出者

住 所 岸和田市臨海町20-1

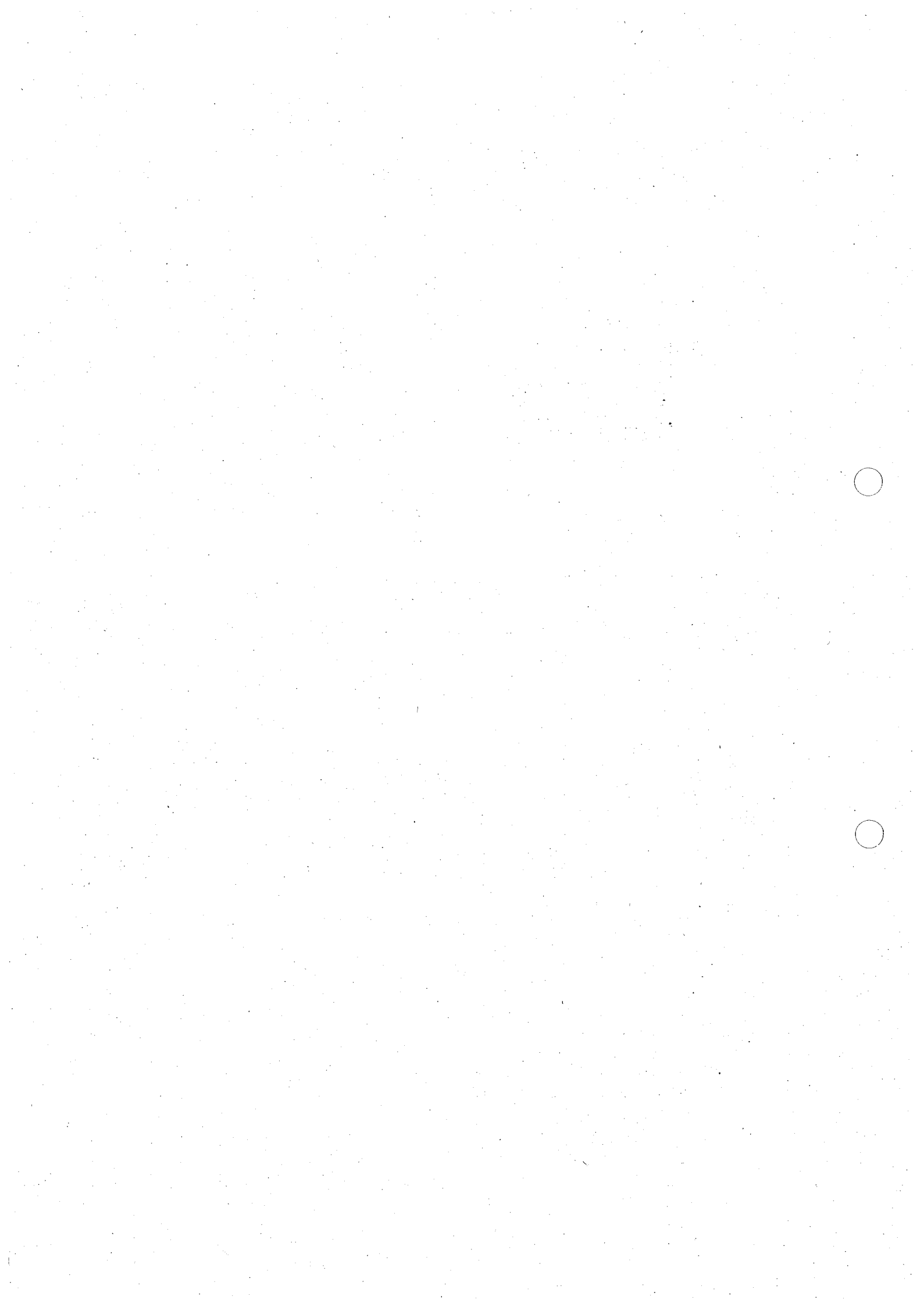
氏 名 株式会社 センシュー
代表取締役 大嶋 實

（法人にあっては、名称及び代表者の氏名）

電話番号 072-438-0231

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	株式会社 センシュー		
事業場の所在地	岸和田市臨海町20-1		
計画期間	令和5年4月1日～令和6年3月31日		
当該事業場において現に行っている事業に関する事項			
①事業の種類	輸送用機械器具部品製造		
②事業の規模	売上高62億		
③従業員数	190人		
④産業廃棄物の一連の処理の工程	スクラップ溶解—造型—鑄造—型バラシ—ショット		



産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

```

  社長
  |
  製造部長
  |
  鑄造部・加工部・保全・安全環境の各部課長
  
```

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（令和4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	①鋳さい	②廃プラ
	排 出 量	6432 t	30.8 t
	(これまでに実施した取組) 砂をラインに戻して発生量を減らした		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	①鋳さい	②廃プラ
	排 出 量	6200 t	30 t
	(今後実施する予定の取組) 製造工程の現状分析、評価を行い減量化の可能性を検討し、 廃棄物の減量化を進めるのとりサイクルの検討		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 亜鉛 (再利用)
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ラインに戻して廃棄量の低減

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状

③木くず	④廃油		
96 t	6.3 t	t	t

②計画

③木くず	④廃油		
90 t	6 t	t	t

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（令和4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	鉾さい	
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0 t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	鉾さい	
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0 t	t
	(今後実施する予定の取組)		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（令和4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	鉾さい	
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0 t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0 t	t
(これまでに実施した取組)			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	鉾さい	
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0 t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0 t	t
(今後実施する予定の取組)			

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状

t	t	t	t

②計画

t	t	t	t

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状

t	t	t	t
t	t	t	t

②計画

t	t	t	t
t	t	t	t

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（令和4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	鉱さい	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0 t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	鉱さい	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0 t	t
	(今後実施する予定の取組)		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（令和4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	鉱さい	廃プラ
	全処理委託量	6432 t	30.8 t
	優良認定処理業者への処理委託量	5626 t	30.8 t
	再生利用業者への処理委託量	6417 t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	0 t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者	0 t	30.8 t
	(これまでに実施した取組) 再利用を増やした		

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状

0 t	t	t	t

②計画

0 t	t	t	t

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状

木くず	廃油		
96 t	6.3 t	t	t
t	t	t	t
96 t	6.3 t	t	t
t	t	t	t
t	t	t	t

②計画	【目標】 6800 t		
	産業廃棄物の種類	鉾さい	廃プラ
	全処理委託量	6200 t	30 t
	優良認定処理業者への処理委託量	5400 t	30 t
	再生利用業者への処理委託量	6200 t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	0 t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 t	30 t
	(今後実施する予定の取組) 今期、生産量が増えると思われる。 砂をラインに戻し発生量を減らす 路盤材、セメントにリサイクルの検討		
※事務処理欄			

②計画			
木くず	廃油		
90 t	6 t	t	t
t	t	t	t
90 t	6 t	t	t
t	t	t	t
t	t	t	t